

力強く前進する北関東

栃木・群馬・茨城 — 新たな価値で活性化

北関東3県がスタートアップ創出を軸に地域経済の底上げに乗り出している。群馬県は「新しいことは群馬で試す」を掲げ、欧州イノベーション・技術機構(EIT)との連携を通じて海外スタートアップと県内企業の共創を推進。栃木県は高校生向けの起業教育や交流会、資金調達支援を拡充し、若手の裾野拡大に力を入れる。茨城県は資金調達額を指標に据え、顕彰制度や投資家との接点創出を通じ、研究成果の事業化と成長資金の循環を加速させる。国際連携、人材育成、資金供給といった異なる切り口で支援策を強化し、地域発イノベーションの競争力向上を図る。

栃木県

スタートアップ施策

2026年度、栃木県のスタートアップ企業支援施策は、若手の機運の育成や交流会、資金調達支援などのメニューを新設する。新メニューで、少しでも起業しやすい土壌づくりに励む。

スタートアップ育成事業では、高校生を対象としたセミナーやワークショップなどを実施する。夏休み期間に2日間程度を想定し、先輩起業家を招いてセミナーなどを開催予定だ。現時点では開催場所などについて決まっていないが、交通アクセスの観点から、宇都宮市での開催を考えている。県経営支援課は「高校生など若い世代にも、進路を考える段階で起業も選択肢としてありだといふことを知ってもらいたい」と、この事業の狙いを話す。

起業に挑戦しやすい土壌を

援者が集う地域単位での交流会などを開催する。これまでも大規模なスタートアップ企業交流イベント「TOCHIGI STAR☆ TO UP NIGHT」(とちぎスタートアップナイト)は宇都宮市で開催。2025年は9社が自社のビジネスについて発表し、26年度はそれに加えて、交流会を開く予定だ。会には、起業家のほか、スタートアップ企業の支援者や商工会議所、先輩起業家やベンチャーキャピタルなどの参加を想定。宇都宮市のほか、県内各地で年6回の開催を見込んでいる。



2025年に開かれたスタートアップ企業交流イベント「TOCHIGI STAR☆ TO UP NIGHT」は、26年も開催を予定している

スタートアップ企業応援コミュニケーション構築事業では、起業家や支援者に関するスタートアップ企業支援に関する指針を作成。起業家マインドの形成、新たなイノベーションを生む交流の機会を提供、創業しやすい環境等の整備を3本柱に据えている。また26年度は、5年間の県政の基本指針「新どちぎ未来創造プラン」が始まる。県は、スタートアップ企業を応援して地域経済の活性化を目指す。

群馬県

国際連携を強化

群馬県は2026年度も引き続き、スタートアップや創業支援に力を入れる。県は「新しいことは群馬で試す」を掲げ、官民連携による創業支援の枠組みを整備。デジタル技術を生かした実証や共創プロジェクトを積極的に誘致する。



群馬大学のベンチャー企業が商品化したアルツハイマー認知症向けのサプリメント

茨城県

世界に挑むV&B創出

茨城県は2026年度から始める新たな県総合計画で、県内ベンチャー企業の資金調達額を29年度までの4年間累計130億円にする方向で最終調整する。21-25年の総合計画の累計



県庁で開いた表彰式

120億円に対し、平均1割増を踏まえた水準だ。世界に挑戦するベンチャー企業の創出を掲げ、成長資金を呼び込める地域環境の構築を急ぐ。

資金調達額は、企業が「創出期」「拡張期」「成長期」といった各段階で円滑に資金を確保できているかを測る指標と位置付ける。単なる起業件数ではなく、事業が市場で拡大局面に入っているかを示している。スタートアップ関連の事業を担う県産業戦略部は、研究成果の事業化支援や投資家との接点創出を通じ、資金循環の厚みを増す方針だ。

資金調達額、来年度1割増目指す

その一環が、技術や事業性を評価する顕彰事業である。県主催の「いばらぎ

デジタル系や共創プロを積極誘致

栗原医療器機店(太田市)、群馬県繊維工業技術振興会(桐生市)、太陽誘電R&Dセンター(高崎市)、ミツバ(桐生市)、三菱鉛筆群馬工場(藤岡市)の7社、事業所を選んだ。県内企業の新規事業開発や製造現場の課題、地域課題の解決をテーマに、海外スタートアップの技術やビジネスモデルを組み合わせたい。

温度と精度の六十年



世界に先駆けて熱変位抑制技術を実用化し、工作機械の高速度・高精度化に革命をもたらした。関東精機のオイルマチック。誕生から六十年がたった今もなお、「温度」と「精度」を追求し、高品質で革新的なものづくりに挑む国内外のブランドを支えています。地球規模の社会課題・環境課題が山積し、ものづくりを取り巻く状況が大きく変化する現代。オイルマチックが鍛え上げてきた高速度・高精度化のテクノロジーは、環境負荷の低減、稼働時間の削減、省エネルギー化といった、新たな価値を生み出しながら、次の時代を切り拓いています。オイルマチックは、これからも「温度」と「精度」のバイオニアとして、群馬の地から世界のものづくりに革新を届け続けます。

関東精機株式会社 関東精機 群馬県前橋市大波町2-1-10 TEL: 027-251-2121 (代表) FAX: 027-251-0924

FUKAI SENSE 株式会社深井製作所 〒326-0005 栃木県足利市大町465-3 TEL.0284-40-2020 FAX.0284-40-2025 URL http://www.fukai.co.jp/

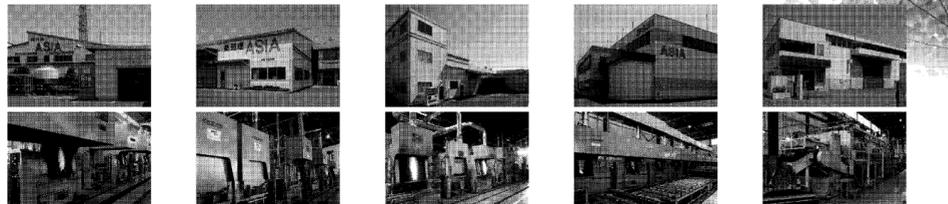
熱プレスレンタル www.7311.jp 試作・成形などで、当社に使いに来ませんか? 種類 熱プレス(〜320°C) 冷プレス サイズ 650X1350mm 650X1350mm 初日料金(料金は税別) 60,000円 20,000円

KIKUCHI 高精度歯車 開発段階からご相談ください 深い経験とノウハウで最適な提案・製作が可能です。 KUKI 菊地歯車株式会社 〒326-0332 栃木県足利市福富町726-30 TEL.0284-71-4315 FAX.0284-72-6519 http://www.kikuchigear.co.jp

I.M.C 産業人クラブは全国に広がる産学官金のネットワークによって、あなたの豊かな人脈づくりをサポートします。 群馬産業人クラブ 会長 有田 喜一 栃木産業人クラブ 会長 菊地 義典 茨城産業人クラブ 会長 高橋 日出男

北関東を代表する総合熱処理メーカー アジア熱処理技研

きれいな工場から生まれる信頼の品質



■本社第一工場 〒372-0854 群馬県伊勢崎市飯島町540-2 TEL.0270-32-6321 FAX.0270-32-7607	■本社第二工場 〒372-0854 群馬県伊勢崎市飯島町540-18 TEL.0270-32-7100 FAX.0270-32-7102	■足利工場 (吉田熱処理工業) 〒326-0338 栃木県足利市福居町1734 TEL.0284-22-6625	■栃木工場 〒322-0603 栃木県栃木市西方町本郷621-1 TEL.0282-92-3818 FAX.0282-92-8817	■茨城工場 〒319-0102 茨城県小美玉市西郷地60-1 TEL.0299-48-3020 FAX.0299-48-3045
--	---	---	---	---

《加工の種類》
 ■浸炭・浸炭窒化 ■ガス軟窒化 ■調質(焼入・焼戻) ■各種光輝焼鈍 ■焼準 ■各種真空処理 ■高周波焼入 ■ホモ処理 ■サバゼロ処理 ■ショットブラスト ■曲がり矯正
 ・熱処理技師 52名 ・IT化による確かな物流・生産・品質管理

アジア熱処理技研株式会社

限られたスペースを有効に...

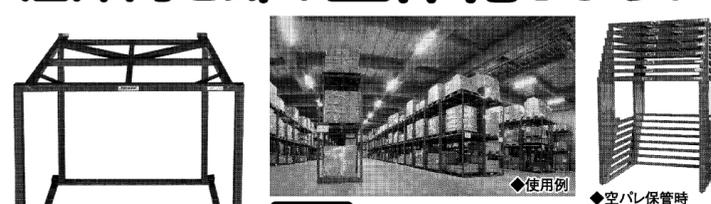
物流の新提案!!

倉庫内を即、立体化します。

ネスラックPL
特許取得!

ワンウェイ用軽量プラパレットに対応し幅広い用途に使用できます。たわみやすい軽量プラスチックパレットを独特のフレームで強力にサポートします。

レンタル承ります!!



特長

- 自由に移動できる棚
- 多段積みで空間の有効活用
- コンパクト設計のため低コスト
- 作業効率を大幅アップ
- 常時在庫保有のため、短納期可能
- 耐久性は半永久的
- 不要時のスペース効率抜群

荷役運搬機器の総合メーカー

岡田工業株式会社

URL <https://www.okada-industry.co.jp/>

北関東特集 デジタルで新ビジネス創出

群馬、従来型モノづくりの掛け合わせ

群馬県はデジタル技術を活用した企業変革を後押ししている。デジタル技術の活用により、新ビジネスを創出するのが狙い。官民共創の「リベングララボ」推進や次世代のデジタル人材育成のほか、複合施設であるGメッセ群馬(高崎市)のクリエティブ拠点化などを進めている。県内は自動車を中心とした製造業が盛んだが、従来型のモノづくりにデジタルを掛け合わせる試みも進んでいる。

官民共創リベングララボ推進

群馬県は前年に引き続き、2026年度当初予算にも「全真リベングララボ推進」を計上した。「新しいことは群馬で試す」を掲げ、県内全域を実証実験の場とする考え方を導入。企業や大学、住民が一体となって地域課題の解決と新産業の創出を図る。人口減少、人手不足といった構造的人課題が県内で深刻化する中、現場起点でのイノベーション創出を加速させる狙いだ。

リベングララボは、実際の生活空間の中で新たな技術やサービスを検証する手法。群馬県は、この仕組みを県全体に拡張した。市町村ごとの特性や課題に応じて実証フィールドを設け、医療や福祉、農業、観光、防災など幅広い分野で社会実装を見据えたプロジェクトを展開する。

そのためのプラットフォーム「オーム(基盤)」として「ぐんま未来イノベーションLAB」を立ち上げた。同LABは会員数約860社で、Gメッセ群馬(高崎市)をはじめ、実証実験ができる場所を県内に約260カ所確保。社会への実装に向け、40件強の実証実験を走らせている。異業種連携、官民共創により、新たなビジネスの創出と地域課題の解決を加速させている。

具体的には、中山間地域での遠隔医療や移動支援、AI(人工知能)の社会実装、農業分野でのスマート化など、地域課題に即したテーマを設定。住民参加型で実証を進めることで、サービスの実効性や受容性を高め、また、県がコーディネートする。



実証フィールドの一つとなっているコンベンション施設「Gメッセ群馬」

モノづくり企業の再生後押し

中小企業の支援機関がデジタル技術を活用してモノづくり企業を立て直すようにする動きも出ている。

群馬県信用保証協会(前橋市、鬼形尚道会長)と群馬産業技術センター(同、加部重好所長)は3月17日、包括的連携協定に関する協定を結んだ。連携により今後、モノづくり企業における金融面と技術面の相談・支援が滞りなく行われるようになる。

連携の具体的な内容は①経営や創業、金融支援に関する②研究、技術開発・支援に関する③セミナーやイベントの開催など。まずは双方で情報交換・共有から始める。共同事業へと発展させる。

原材料やエネルギー価格の上昇、人件費の上昇など中小のモノづくり企業を取り巻く環境は厳しい。倒産や休業業が増える中、5月には事業性融資の推進等に関する法律が施行され、企業価値担保制度が導入される。これを受け、保証協会は不動産担保や経営者保証に過度に依存せず、産業技術センターの力を借りながら技術力や事業内容、成長性にも着目した

中小企業の支援機関 包括連携協定で体制拡充

情報交換・共有 共同事業に発展



包括的連携協定の締結で会見する群馬県信用保証協会の鬼形会長(左)と、群馬産業技術センターの加部所長

女性のIT就労支援

マイツル×ツクルン プロジェクト

人材育成拠点の機能拡充

群馬県は2026年度当初予算に、新規事業として「MAITSURU Xtsukurun Project(マイツル×ツクルン プロジェクト)」を計上した。女性のIT就労を支援するプロジェクトと、中高生向けデジタルクリエイティブ施設を連携させる。将来の女性デジタル人材を育成するに留まらず、地域産業の活性化も狙う。

MAITSURU(マイツル)はデジタル技術を活用できる女性人材の育成から就労までを一体的に支援するプロジェクト。デジタル人材の育成に力を入れる。デジタル技術の活用を促進しながら、地域の未来をどう切り開くか注目される。

今後は事業効果の検証を進めながら、県内各地への展開も視野に入れている。教育と産業の垣根を越えた同プロジェクトが、地域の未来をどう切り開くか注目される。

ネット役となり、企業や研究機関とのマッチングを促進。県内外から技術や資金を呼び込み、継続的なプロジェクト創出につなげる。

群馬県は、地域そのものを実験場とすることで持続可能な実効性の高い解決策を生み出したい、と強調する。全県規模でのリベングララボ展開は全国的にも先進的な試みであり、地方発イノベーションのモデルケースとして注目される。

守りたい ふるさとの豊かな自然

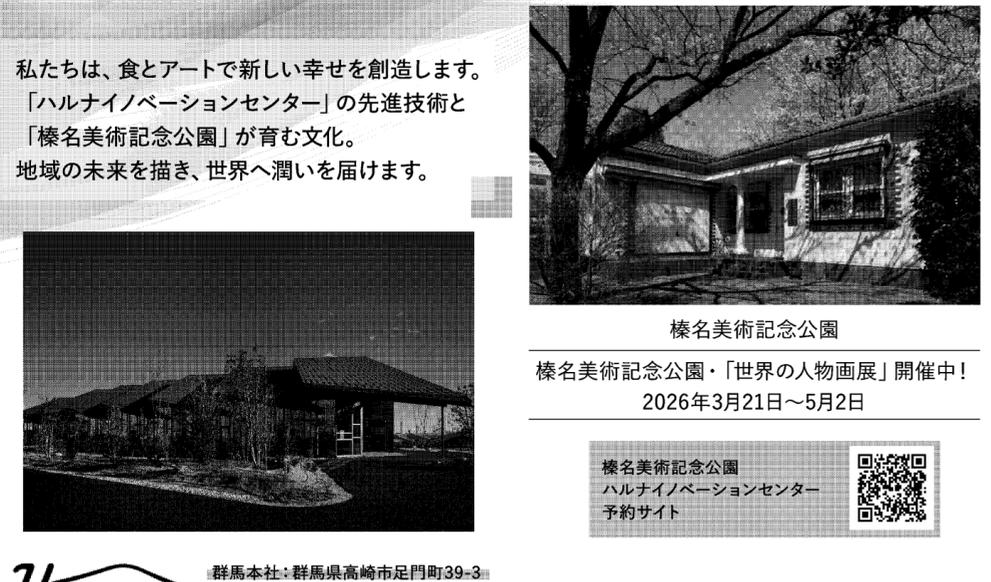
私たちがヤマトグループは、かけがえのない自然を守り、人々の生活を支える企業でありたいと考えています。建設事業を通じて、お客様に価値のある技術・製品を提供し、豊かな地域社会づくりに貢献してまいります。

建設プロダクト **ヤマト** 群馬県前橋市古市町118 〒371-0844 URL www.yamato-se.co.jp

潤す幸せを世界へ

4月1日 飲料メーカー「ハルナビバレッジ株式会社」は総合食品メーカーとして「ハルナグループホールディングス株式会社」へ社名を変更し、さらなる飛躍を目指します

私たちは、食とアートで新しい幸せを創造します。「ハルナイノベーションセンター」の先進技術と「榛名美術記念公園」が育む文化。地域の未来を描き、世界へ潤いを届けます。



榛名美術記念公園
 榛名美術記念公園・「世界の人物画展」開催中!
 2026年3月21日～5月2日

榛名美術記念公園
 ハルナイノベーションセンター
 予約サイト

群馬本社:群馬県高崎市足門町39-3
 東京本社:東京都中央区日本橋3-8-4 日本橋さくら通りビル2F <https://harunabev.co.jp/>
 ハルナイノベーションセンター:群馬県高崎市足門町339-1 <https://harunabev.co.jp/facilitytour/>
 榛名美術記念公園:群馬県高崎市下室田町2700-1 <https://haruna-kinen.co.jp/>

ハルナグループホールディングス株式会社 オンラインショップ <https://www.harunadrink.net/index.html>

「モノづくり県・栃木」飛躍へ

北関東特集

企業の課題解決・経済活性化へ施策拡充

物価高騰対策として、「ものづくり産業生産性向上支援事業費」を2億319万円計上した。米関税措置への対応として、モノづくりを営む中小企業者などに対し、生産性向上支援事業は、物価高騰が中小企業にとって重荷になっているためにつなげた。県は、米相対関税等に係る中小企業等支援連絡会議を開催している。会議は、県のほか、日本貿易振興機構(シエトロ)栃木貿易情報センターなど、1以内、中堅企業で3分の1以内、補助限度額は1000万円となる。4月から、希望社の募集を開始する予定で、希望社は県に申請する。

生産性向上支援事業は、物価高騰が中小企業にとって重荷になっているためにつなげた。県は、米相対関税等に係る中小企業等支援連絡会議を開催している。会議は、県のほか、日本貿易振興機構(シエトロ)栃木貿易情報センターなど、1以内、中堅企業で3分の1以内、補助限度額は1000万円となる。4月から、希望社の募集を開始する予定で、希望社は県に申請する。



栃木県の2026年度当初予算案について会見する福田富一知事

生産性向上支援、関係機関と連携強化

コスト削減設備導入経費を助成

ソフト面での支援も忘れない。中小企業変革支援事業費で404万2000円を計上し、経営課題に応じた伴走支援を実施する。伴走支援に当たり、五つのコースを設定した。デジタル変革(DX)、人材育成、新商開拓、マーケティング、組織風土改革のメニューを定めていく。支援を希望する企業へはまずコンサルタントを派遣したり、企業に自己分析してもらったりして、その企業の持つ課題を洗い出し、適切なメニューに即ってコンサルタントが支援する。民間のコンサルティング会社を委託事業者として募集し、支援に取りか

「モノづくり県」としての地位向上を図る(栃木県)



「モノづくり県」としての地位向上を図る(栃木県)



企業を取り巻く環境は、物価高騰や人手不足などで厳しさを増している(イメージ)

技能五輪人材を育成 支援コース新設

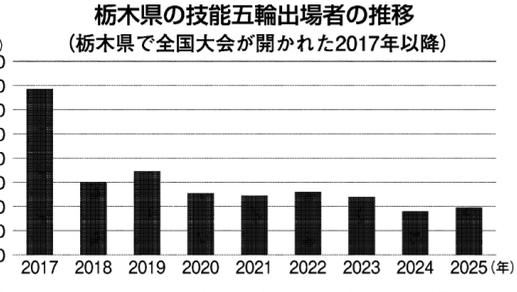
栃木県は若手モノづくり人材の育成にも、これまで以上に力を入れる。2026年度当初予算で、県立県央産業技術専門校(宇都宮市)に「技能五輪支援コース」を新設し、特別訓練を実施する事業を計上した。都道府県の職業能力開発校に同様の支援コースを設けるのは、全国初の取り組み。この先5年をかけて人材を育成し続け、モノづくり県としての地位向上を図る。

県立県央産業技術専門校



技能五輪全国大会の配管職種で活躍する栃木県の選手

職業能力開発校 全国初の取り組み



つくり県としての地位向上を図る。とちぎ技能五輪ネクスト世代育成事業で新設される同コースは、講習会開催事業、設備整備事業、既存事業を構成する。講習会開催事業では、産業技術専門校で技能五輪出場に向けた技能習得を目指す講習会を開く。講習会は中小企業の従業員の

ハイレベルな訓練へ 機器新規導入・メンテ実施

ヘルアップすることほもちろん、地位の向上にも繋がるだろう。モノづくり県・栃木としても、人材育成に取り組む必要があると感じている」と県労働政策課は認識している。26年度、5年間の県政の基本指針となる「新とちぎ未来創造プラン」が始まる。プランでも「産業人材の確保・育成を重点的に取り組むテーマの一つに据えられていることから、コース新設を決めた。技術校でどのような種類の育成をするかは今後協議をした後に決める。



コースが新設される県央産業技術専門校(宇都宮市)

梱包・包装資材 自動化・省力化機器のコンサルタント商社

株式会社 フカサワ

www.fk-net.co.jp

工場に必要とされる資材と機器をワントップでご提供 調達コストの削減・効率化にお応えいたします

・本社(宇都宮) TEL.028-651-0005	・土浦支店 TEL.029-832-5535
・宇都宮支店 TEL.028-661-4255	・郡山支店 TEL.024-947-1125
・東京支店 TEL.048-950-3560	・那須支店 TEL.0287-36-3344
・高尾支店 TEL.0282-55-4011	・伊勢崎支店 TEL.0270-77-9955
・水戸支店 TEL.029-354-2615	・成田支店 TEL.0476-49-0090
・下館支店 TEL.0296-47-8144	・鶴ヶ島支店 TEL.049-279-5505

お近くの窓口へ お気軽にご相談ください

制振アルミ鋳物ロボットベース

移動と設置が楽々 タクトタイムの向上 3シリーズ 9アイテムを揃えました

協働ロボット用 キャリパーベース発売中

トルタイプ h650 / 700 / 750
ミディアムタイプ h550 / 450
ミニタイプ h150 / 200 / 250 / 300

RHEON/株式会社 レオアルミ
〒329-0502 栃木県下野市下古山2963 Tel.0285-52-0301 FAX.0285-52-0302
https://www.rheon-alumi.com/

ソルテック工業株式会社

紙、フィルム、金属箔、粘着複合シートなど、幅広く、高精度にせん断します

フィルム・シートのカットに最適です

刃の交換が容易 抜群の切れ味

豊富な実績とオプション 豊富な標準機種

ソルテック工業株式会社
〒328-2811 栃木県那須塩原市那須3-188 Tel.0287-36-4048 FAX.0287-34-1013

熱処理治具の革新 『CCハイブリッド®』

・鋳鋼製に比べ5倍の長寿命、約70%の軽量化

・高温・自動化に対応可能

～日光金属は地域社会とともにカーボンニュートラルを目指します～

製造元: 日光金属株式会社
販売総代理店: 株式会社 サンコマテリアル
〒329-1571 栃木県矢板市片岡2066-2
電話: 0287-47-4581 / 4583 FAX: 0287-47-4582 / 4584
mail: nima@nikko-kinzoku.co.jp http://www.nikko-kinzoku.co.jp

株式会社 ニッコークリエイト

機能を追求めたユニットパーツを 鋳造から機械加工、組立まで 社内一貫生産

主要製品: 建設機械部品 農機具部品 車輦部品 金型・治具

生産材質: 鋳鉄品(FC, FCD) アルミ品(ADC12)

自社製品: 産業装置 (洗浄機・試験機)

標準機 【ニッコースマート 洗浄機 (NSW)】

コンパクト・高性能を両立

最大ワーク寸法 …350×200×300mm
最大ワーク重量 …30kg

社内技術から生まれた洗浄機 信頼と実績の累計販売1500台

本社工場 〒328-0113 栃木県栃木市都賀町合戦場490
TEL.0282-27-5011 FAX.0282-27-8238
http://www.nikko-create.co.jp

世界に一台しかないものづくりに、挑戦し続ける。

自動化・省力化機械の設計、製造 創業から50年以上 積み上げた実績と信頼

宇都宮精機株式会社 〒329-1102 栃木県宇都宮市白沢町2012-4
TEL.028-673-2377 FAX.028-673-5840

錦正工業株式会社

ホシモノの 一貫生産 設計・開発・鋳造・機械加工・アッセンブリ あらゆるプロセスを自社内で一貫通貫

鋳物の未来を創る

〒329-2733 栃木県那須塩原市二区町353-6
TEL.0287-36-1077 FAX.0287-36-1079
https://www.kinsei.jp/

ゴムゴムのオ!!!

ゴム作りを支える! そのゴムできます!!

ゴム金型、治具 有限会社 本郷精巧

ゴム製品 株式会社 グラストラバー

〒329-1571 栃木県矢板市片岡2066-2
電話: 0287-47-4581 / 4583 FAX: 0287-47-4582 / 4584
mail: nima@nikko-kinzoku.co.jp http://www.nikko-kinzoku.co.jp

栃木県の優良企業

北関東特集

茨城県 中小・地域産業を振興

製造業の海外販路開拓支援に成果



初挑戦した米国の医療機器展示会。現地企業との交渉が行われた。

米展示会 医療機器関連で活発な商談

茨城県が進める県内製造業の海外販路開拓支援に成果が見えてきた。2025年度に初めて出展した米国の展示会で商談成果が生まれた。従来のドイツ、タイに加え北米市場への展開を本格化した。医療機器関連分野を中心に県内企業が技術力をPRした。欧州、東南アジア、北米の3地域で、多くの県内企業が参加し、自動化機器や精密加工部品、医療機器関連部材を展示した。

このうち米展示会への出展は、今年が初めて。医療機器関連企業が多くがそのサポートを受けている。茨城県ブースでも活発な商談が行われ、長力につなげる。

茨城県が主催する「宇宙産業創造コンソーシアム」に参加している。県が旗振り役になる産官コンソーシアムを軸に、宇宙産業に特化した共同受注体の発足や宇宙分野への参入を支える展示企画、アドバイザーの設置が進む。2025年11月時点のコンソーシアムの会員は、県内モノづくり企業を中心に20年3月比で2.4倍の170者が参加する。県は企業の技術力や研究開発の集積を地域資源と捉え、宇宙ビジネスを新たな成長産業に育てる。

宇宙事業の新規参入や事業拡大を目指す茨城県内外の企業や個人が「宇宙ビジネス創造拠点プロジェクト」を立ち上げた。現在までに県内スタートアップ企業約100社が参加している。県は技術力を持つ企業の持続的な発展を促す動きを始め、同プロジェクトの一環として、24年10月に宇宙分野の県内製造業の共同受注体「宇宙産業創造拠点」を設立した。県は現在42社まで参加企業が増えるなど、県内企業の宇宙分野への関心が高まっている。1月には宇宙産業で活躍する欧州企業10社を招いた県内企業との交流イベントも開いたほか、同月にコン

宇宙ビジネスの拠点形成

茨城県が中小企業支援の手法を進化させている。従来の補助金中心の施策から一歩踏み込み、宇宙産業への参入支援や海外販路開拓、大手企業とのマッチングなど、企業の成長機会を外部に広げる取り組みを強化する。産官連携のコンソーシアムを軸に新市場への足掛かりをつくるほか、展示会出展や伴走支援で海外ビジネスを後押し。さらに技術提案の場を設け、受注機会の創出にもつなげる。県内製造業が培ってきた技術力を基盤に、新分野進出と取引先の多角化を促す狙いで、地域産業の持続的成長を支える支援のあり方が問われる。

「トップアップ」の新規拠点設置や既存企業の新事業参入など、同プロジェクトの成果として計9社が茨城県で宇宙ビジネスを始めたという。

とりわけ県内モノづくり企業の宇宙産業参入を促す意義は大きい。これまで県内では、茨城県日立市内のメーカーを中心とした企業城下町として、製造業が地域経済のけん引役を担ってきた。しかし足元では、大手メーカーの方針転換を契機に、中小製造業の経営者の間では、既存顧客からの受注減とといった先行き不安が広がった。

こうした中、県は技術力を持つ企業の持続的な

茨城県が中小企業支援の手法を進化させている。従来の補助金中心の施策から一歩踏み込み、宇宙産業への参入支援や海外販路開拓、大手企業とのマッチングなど、企業の成長機会を外部に広げる取り組みを強化する。産官連携のコンソーシアムを軸に新市場への足掛かりをつくるほか、展示会出展や伴走支援で海外ビジネスを後押し。さらに技術提案の場を設け、受注機会を創出にもつなげる。県内製造業が培ってきた技術力を基盤に、新分野進出と取引先の多角化を促す狙いで、地域産業の持続的成長を支える支援のあり方が問われる。

産官コンソーシアム 170者が参加

「宇宙産業創造拠点プロジェクト」を立ち上げた。現在までに県内スタートアップ企業約100社が参加している。県は技術力を持つ企業の持続的な発展を促す動きを始め、同プロジェクトの一環として、24年10月に宇宙分野の県内製造業の共同受注体「宇宙産業創造拠点」を設立した。県は現在42社まで参加企業が増えるなど、県内企業の宇宙分野への関心が高まっている。1月には宇宙産業で活躍する欧州企業10社を招いた県内企業との交流イベントも開いたほか、同月にコン



日欧の交流イベント。ソニーとして都内で開かれた展示会「2026 国際宇宙産業展」に、ISIXに会員企業5社で共同出展した。直近ではこれらの取り組みの成果も見えてきた。同コンソーシアムにも参加するワープスペース（茨城県つくば市）は、衛星光通信の導入に向けた機器の開発で、JAXAの宇宙戦略基金事業に採択された。県で同プロジェクトを統括する富山勝彦特任・宇宙プロジェクト推進室長は「これまで『種まき』してきた。その芽がはじめて」と期待する。

県内中小と大手企業マッチング



インフラ整備について説明するロック・ガレージの岩倉大輔社長。

点検ドローンなど展示

茨城県産業技術イノベーションセンターは県内中小企業と大手企業との交流会「ビジネスアイデア交流会」を2026年を茨城県茨城町の同センターで開催した。企業や支援機関の担当者ら76人が参加。技術についてまとめたプレゼンテーションやポスター展示に取り組み（県古河市）は、橋梁などのインフラ点検に使う水上下ドローンを展示した。深沢敏幸茨城県産業技術イノベーションセンター長は「この会をきっかけに中小企業間の連携も加速させたい」と期待する。

「挑戦」と「創造」の油圧機器の専門製造メーカー

コアパーツ及びOEM製品の製造

小型建機用ポンプ ASSY

試作から量産までのお手頃について

高精度油圧機器の一貫生産

リリーフバルブ オプションバルブ

詳しくは、ホームページをご覧ください。

株式会社 協立製作所

茨城工場 〒309-1105 茨城県筑西市三郷1239 TEL.0296-57-6151(代) FAX.0296-57-9849

異業種交流の草分けとして半世紀以上

I.M.C 茨城産業人クラブ

SUNYOU

卓上プラズマエッチング装置

● 高品質なプラズマ加工が可能
● 低コストかつ高速加工を実現
● 試料を移動させた広範囲の加工が可能

TP-50B

☆半導体故障解析用試料の前処理（配線露出）からステージを使用した平坦加工まで幅広く対応致します。

株式会社 三友製作所 テクノセンタ 〒319-1225 茨城県日立市石名坂町 2-43-4 TEL.0294-33-9931 FAX.0294-33-9932 URL http://www.sunyou-ss.co.jp E-mail info-sales@sunyou-ss.co.jp

産業人クラブは全国に広がる産学官金のネットワークによって、あなたの豊かな人脈づくりをサポートします。

〒310-0015 茨城県水戸市宮町2-3-2 富士ビル8階(日刊工業新聞社 茨城支局内) TEL 029-221-6400 FAX 029-221-6416

海外販路の開拓や新技術・新製品の開発に向けた中小企業者のチャレンジを支援します

いばらきチャレンジ基金事業 ※令和8年4月公募予定。事業内容等は変更となる場合があります。

事業名	対象となる助成事業の内容	助成限度額	助成期間	助成率
海外販路開拓促進事業	・海外販路開拓を目的とした展示会等への出展	150万円	交付決定日から令和9年2月まで	
外国語ウェブサイト制作事業	・海外販路開拓を目的とした外国語ウェブサイト制作	100万円		
国際認証取得事業	・海外販路開拓を目的とした国際認証取得	250万円	交付決定日から2年以内	2/3以内
新技術・新製品開発促進事業(単年度)	・革新的な新技術・新製品開発 ・地域資源を活用した新製品開発	250万円	交付決定日から令和9年2月まで	
新技術・新製品開発促進事業(複数年度)	・大学・研究機関等の知見を活かした新製品開発 ・上記を活用した新サービス開発	500万円	交付決定日から1年超2年以内	

国際認証取得事業の助成期間は2年以内で実施可能となりました。
「海外販路開拓促進事業」と「外国語ウェブサイト制作事業」は併用が可能です。

詳しくは機構HPを参照ください。

お問合せ先 **公益財団法人 いばらき中小企業グローバル推進機構** グローバル展開二課 経営助成担当

〒310-0801 水戸市桜川12-2-35 茨城県産業会館 ☎ 029-224-5317

助川電気工業は 熱と計測のシステムエンジニアリングにより 「技術力」で社会に貢献する企業です

液体リチウム膜 電気ヒーター(シーズヒーター)

主な製品 シース熱電対、シーズヒーター、加熱器、MIケーブル、MIケーブルを利用したセンサー類、液体金属用電磁ポンプ・流量計・レベル計、液体金属試験装置、機器・装置の設置作業等

Nimblox 助川電気工業株式会社 本社住所:茨城県高萩市上手綱3333-23 TEL:0293-23-6411 FAX:0293-22-2909 E-mail:webadmin@net-sukegawa.com

<https://sukegawadenki.co.jp>